

会員企業の活動報告

群馬総合ガードシステム(株)様

◆業界では「1・2・3・4・ALSOK」で有名です。警備業ばかりと思いきや企業からのメール便取扱やパソコン講師、コンピュータ機器販売なども事業内容にあります。サッカーで体を鍛える警備輸送部長・牛久保さんに話を伺いました。



写真は警備輸送部・牛久保さん

群馬総合ガードシステム(株) (川崎 弘社長) 前橋市大渡町企業・個人への警備業が主。昭和63年に一般区域貨物自動車運送事業(警備輸送業務)を開始。平成9年現本社へ

ALways Security OK

★企業のCI(コーポレートアイデンティティ)によるイメージロゴが広く使われるようになりましたが、ALSOKの意味するところを皆さんはご存知でしたでしょうか? いつも目に、耳にするものですが私(事務局)は実はよく知りませんでした。取材の時間待ちをしている時に、目の前に止まっている車を見ながら「最近横文字が増えたな」・・・なるほどね、とこのことは内緒にしようと思いながら高きそびえる本社屋に入りました。

警備が必要な物を運ぶのは大変ですね。

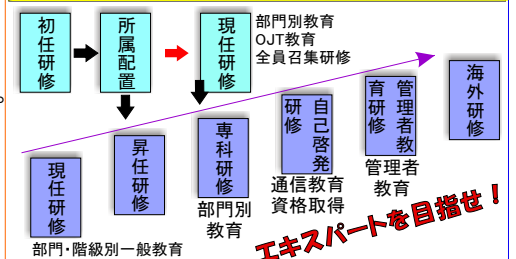
◆この業界では輸送品目を「警送品目」と呼びます。現金・小切手・貴金属・宝石・美術品などの重要書類を扱います。また10月から東和銀行のメール便も始めます。詳しく言えませんが現金輸送は2名体制で行い、内1名は警備検定2級以上を持った者が警乗します。警備業法の中で色々な資格を取得しないとイケないとか、車輛は防犯用に特殊架装を施し、割高になるなど大変です。

御社の強みはどんなところでしょうか?

①ALSOKは60支社と67社のグループ会社を持ち、全国を安心と信頼のネットワークで結んでいます②県内に400台あるセブン銀行のATMを一手に管理、イーヨー・野村証券・大和証券・都銀など大手企業の重要物件を扱うなど、積上げた経験と深化するニーズに応える力があります。また社員教育では資格取得に加えて「襲撃」に備えての訓練(防護術の他にカラーボールの投擲もある)など、体も鍛えないといけません。もちろん交通事故ゼロを目指して安全運転教育にも力を入れています。



◆警備の先進テクノロジーはベールに包んでおいて、「警備のエキスパート」を育てる能力開発プログラムについてご紹介して戴きました。



エキスパートを目指せ!

★教育は総警精神の「ありがとうの心」と「武士の精神」を基本とし、品性と実力を兼ね備えたセキュリティのエキスパートを育てます。とのこと

★現在「特定信書便事業」を申請中とのことです。これまでに培ってきたノウハウで、更なる事業の拡大を目指しています。



ヤマト運輸(株)様

◆近年の輸送業界に絶えず新機軸を打ち出すヤマト運輸さん。今回は当支部活動などの窓口となる社会貢献課・関課長にお話を伺いました。



写真は社会貢献課・関芳男課長

ヤマト運輸(株)・群馬主管支店(阿部珠樹支店長) 前橋市下佐鳥町「宅急便(たつきゅうびん)」とは、ヤマト運輸が提供する宅配便サービスの商品名である」とWikipediaにあります。

「宅急便」のスタート前は社内の幹部役員、全員が反対したんです、と関課長。

◆昭和51年当時、個人宛の荷物は郵便局が国鉄のチッキ。大和運輸(株)の2代目小倉昌男社長は、「電話1本で集荷・本州内の翌日配達」をやりたいと提案。しかし幹部役員の誰もが収支的に無理と反対。一旦は諦めかけたが労働組合が「社長に誰も賛成しないなんてかわいそう。組合が協力しますよ」と言い、これに力を得て関東圏内でスタートした。初日1月20日の扱い荷物は11個だった。これが3年後には1000万個になり、現在では年間13億個になった、とのことです。

離島まで含めて全国どこでも車を見かけますが群馬主管支店では何台管理されていますか?

◆トヨタのクイックデリバリーや1.5t未満の車輛を主に約800台あります。また、パートさんを含めて従業員は2500名、その内ドライバーは1200名います。

その中で、関さんが担当される社会貢献課の業務はどのような内容ですか?

◆①安全対策②車輛管理③防災④コンプライアンス・情報管理などが主です。安全対策では事故防止・事故処理を、防災では災害時のインフラ確保・節電、コンプラでは地域社会との関係づくり・子供の安全や会社見学等。これらから最終的に社会貢献に繋げていきます。

★宅急便の取扱店に立っている「のぼり旗」と左の記事の「駐車時のハンドル左切り」は共に群馬で発案され社内で全国展開されたとのことです。県内63拠点から新たな発想が生れそうです。

今、取組まれていることは何でしょうか?

- ①東日本大震災に対する復興支援として、宅急便1ヶにつき10円を寄附する運動を展開しています。現在年間13億個の荷を扱いますが、この金額を一度に拠出するのは大変ですからこのような形にしました。4月は1億4700万個ありました。
- ②See-T Navi(シーティーナビ)の導入。乗り降りの多い仕事ですから回りに迷惑を掛けないようゾーン駐車するとか、バックは1日10回までとか、配達ルートの組み方などドライバー毎に設定し指導ができる。より安全で環境に優しい運転ができるよう支援する車載システムです。既に導入した船橋では事故が減少しました。群馬はこれからですが、来年には全国の全車両に装着される予定です。
- ③駐車時のハンドル左切り。これは10年前から取組み、今では全社員が癖になるほど定着しています。これも乗り降りの多いことで、乗車後いきなりセコ発進して死角に子供がいたなどという事故を防ぐためにも、停車時にハンドルを左に切ってロックしておく。発進時には回りを見てローでゆっくりハンドルを戻すという落ち着いた運転ができます。どこかの駐車場でタイヤが左を向いて止まっていたら当社の社員でしょう。



お知らせ

♪総務企画委員会

- ◆9/12(月)9:30三役会・役員会・「働くトラックの絵」前橋支部選考会を行います。
- ◆9/15(木)関東トラック事業者大会(山梨)にて群馬県トラック協会代表として「ヒヤリハットマップ」を藤野支部長が発表をします。

♪環境経営委員会

- ◆9/17(土)②省エネ安全運転講習会(群馬日野)定員12名
- ◆9/19(月)プロドライバー研修(前橋自動車教習所)定員4t8名、10t8名。中身の濃い研修です。是非ご参加下さい。

♪事故防止・陸災防委員会

- ◆9/7(水)14:00～事故防止・陸災防合同委員会(県協2F)
- ◆秋の全国交通安全運動(9/21～30)街頭指導
- ・9/21(水)前橋市民文化会館
- ・9/22(木)前橋メモリードホール

◆県警より9月の危険日

- ①9/1(木)・2(金)・3(土)・4(日)
- ②9/8(木)・9(金)・10(土)
- ③9/19(月)・20(火)・21(水)の3回です。
- ▶夜間～早朝、子供・高齢者・自転車に注意。動静を注視しましょう!

今月の交通標語

“交差点 見る待つ止まる いつだって”